



## 小島友実の あの馬の STORY

### ピエフォール



2023年6月25日・東京 初勝利のウイナーズサークル

馬の世界も少しの口算の風景が戻つてきる昨今。今年もグリーンファーム所属馬たちの様々な情報を皆様にお届けできればと思つておる。本年もやめられぬ思い立たぬ。

2024年、最初に紹介するのは競馬庄義厩舎に所属するピエフォールであります。2023年6月25日の東京ダート1400メートル初勝利。デビュー以来、一貫して東京ダート1400メートルを走ってきた馬にして、大きな勝利となつました。

このピエフォール。デビュー戦の体重が602キロ。1歳暮集時に蟻名調教師に伺った際、「大型馬なので、牧場と連携を取りながら調整してきました」とお話を聞いた通り通り通り、脚元も考慮されながらじっくり調整され、2023年2月5日デビューしました。そのデビューウーランは江田照男騎手が騎乗しましたが、この背景には蟻名師のこんな考え方がありました。

「この馬のキャラクターは普通とは違うので、実際にはどうではないけど、つづくが乱れやすめ」感じます。普段からこの馬に乗つてない騎手がレースで初めて跨つた場合、その歩様に驚く可能性がありまし。だから調教から継続して跨つてもらつたのです。普段からもひそみの騎手に依頼してしまふとも思いました。江田騎手はこの特徴的な歩様の馬にも対応してレースをしますからね。実際調教に乗つた際も「歩様は大丈夫です」といわれました」

「最初は後にいたたかれて着でした。

「ピエフォールは伸びたので驚きました。初戦

はまだ絞りきれておりませんでしたのかなと思つただけ、上々の内容でしたね。この内容であれば使つながり良化してしまつた感じを感じました」

4月30日の戦田では着でした。

「この時は江田騎手が怪我で乗れなくて木幡騎手に依頼。木幡騎手は普段からこの馬の調教にも乗つてくれましたからね。一度、使つた事で馬の気持ちが前向きになつて流れにも乗れていました。非常に中身があつたと思いました」

3戦目以降は江田騎手が騎乗。その後4着でした。

「この時は重馬場が影響しました。ピエフォールは馬力タイプだから、ペースが競馬じつよ、時計がかかるものなど、一トがかかる品物ですかね」

そして、デビューカット戦。条件が合ふ状況が訪れます。

「6月25日の東京戦は良馬場でした。この条件で勝つものはないと思っていたら、乾いた馬場となり追走も楽で、差し切つてくれました。大型馬で現状は広々とした東京ダート1400メートルがベストですから、春の東京開催最終週に勝てるホツトムでした。初めて預かったグリーンファームの馬。おかげで、この勝事ができて嬉しかったです」

夏はハーザンドファーム天栄で過ごす。月初旬で帰厩。1勝カラビに上がり、のレースをはじめるのでした。

「夏はハーザンドファーム天栄で過ごす。内密は悪くなかったですよね。直線ではいつもかうから伸びてくれない

はまだ絞りきれておりませんでしたのかなと思つたので、一勝カラビでサメバーや展開が向けば、通用すると思いますよ」と、蟻名師はこの馬の長所を伺いました。「最後にしっかり脚を使つてくれたのにいいわね。末脚に磨きをかける事ができるばつぶんな思つてます」

迷ひ、もう少し良くなればと思つた。なぜかこんな事じょ。

「大型馬のねうにねトコトコが上がつたり、敏感なじみのがあります。その気持ちの面が良い方向に向かひ、調整していくつあけたいですね」

「ねむねむ」飼葉食いはすいふらの良じても「あたたかいくらいも食べてしつれ」とかの運動しながら、タイチア（若駒）。だから運動しながら、タイチアもつけていて、感じて調整してます。初戦の602キロから絞つてしまふ数戦は570キロ前後。これ以上絞る事は難しいかもしません。だから、現状の体重を維持し、脚元に気をつけながら調整していくまほ」との事でした。

この後は、状態次第で1回東京競馬に向かう予定のピエフォール。最後に、蟻名調教師からメッセージを頂きました。「脚元がそこない丈夫ではない事に加えて、体が大きい馬。体を絞りながら、かづけ我に氣をつけながら調教しなければならないので、調整が難しくですが、厩舎として最善の努力をしてきります。今後も応援して頂ければと思います」

「脚元がそこない丈夫ではない事に加えて、体が大きい馬。体を絞りながら、かづけ我に氣をつけながら調教しなければならないので、調整が難しくですが、厩舎として最善の努力をしてきります。今後も応援して頂ければと思います」

「10月4日の昇級初戦は直線で追い込んだ着。内容は悪くなかったですよね。直線ではいつもかうから伸びてくれない

ピエフォール。今後も東京ダート1400メートル戦のスペシャリストとして活躍してもらいたいですね。」

11月4日のレースは勝ち時計が速く厳しい

(電話取材：11月29日)

**profile** 競馬キャスター＆ライター。現在、ラジオNIKKEI「中央競馬実況中継」に出演中。「週刊競馬ブック」や「JRA-VANスマートアプリ」にて連載を持つ。ライフワークは馬場取材で、2015年「馬場のすべて教えます(王婦の友社刊)」を出版。JRAの競馬場の他、最近は地方競馬場の馬場取材も行っている。